

佐野日本大学短期大学シラバス				2018
科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
基礎英会話 Basic English Conversation		1年・2年	前期・後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
加藤 遼子		講義棟3階	授業中に指示します	授業中に指示します
授業の概要				
基礎的な英語の知識を身に着け、自らのことについて英語で話せるようにできる。				
授業の目標				
①基礎的な英語の知識を身に着け、簡単な文章を書いたり話したりすることができるようにする。 ②自分のことに関して英語で話すことができるようにする。 ③他者の意見に関して英語で質問することができるようにする。 ④他者からの質問に関して適切な英語で返答することができるようにする。				
授業の方法				
教科書に従い、重要単語・フレーズの確認、会話のリスニング、ロールプレイングでペアワークも行う。				
学習の成果（学習成果）				
①基礎的な英語で自分自身のことを説明することができる。②それに対する質問に対し適切な英語で返答することができる。③適切な発音やイントネーションで会話を進めることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明・評価方法説明			
第2回目	Unit1 Nice To Meet You			
第3回目	Unit2 Key to Speaking Success (1)			
第4回目	Unit2 Key to Speaking Success (2)			
第5回目	Unit3 All About Me (1) / 第一回単語テスト			
第6回目	Unit4 All About Me (2)			

第7回目	Unit5 All About Me (3)	
第8回目	Unit6 A Great Conversation (1) / 第二回単語テスト	
第9回目	Unit7 A Great Conversation (2)	
第10回目	Unit8 A Great Conversation (3)	
第11回目	Unit9 My Hometown (1) / 第三回単語テスト	
第12回目	Unit10 My Hometown (2)	
第13回目	Unit11 My Home Town (3)	
第14回目	Topics and Questions	
第15回目	授業の理解度チェック、ペアワークによる暗記テスト、評価、解説	
事前・事後学習	教科書の意味が分からない単語、また発音のわからない単語を事前に辞書で調べてくる。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	40%	授業内に行う会話練習にしっかり声を出し積極的に参加している。
レポート		
調査報告書		
小テスト	30%	関連する単語や表現を書くことができる。（全3回単語テスト）
試験	30%	授業最終日に行うペアワークテストで発音イントネーションがしっかりできている。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
Jay Veenstra著 『Speak It Up』（三修社）		
履修上の留意点・ルール		
英語フィールド以外の学生向けの科目。毎授業、英語の辞書を持参すること。授業開始後30分以上たってからの入室は欠席扱い。		